

デザイン思考による デジタル技術を用いた 付加価値創出

仮説検証型アジャイル開発で、
ユーザーが本当に必要な情報システムを自分たちで開発する。

no.1 業務UX調査

DXラボでは、システムを利用するユーザーの満足度を高める手法としてUX (User Experience) と呼ばれるユーザーの体験を重視したシステム開発をおこなっています。UX調査は、デザイン思考に基づく「問題定義」を促す取り組みで、業務が抱える問題を分析します。



no.2 業務改善アイデアソン

アイデアソン (Ideathon) はアイデア (Idea) とマラソン (Marathon) をかけ合わせた造語で、多様なメンバーが対話を通じてアイデアを出し合う、イノベーションを創出する手法です。
DXラボでは大学教職員・学生と業務改善アイデアソンを実施し、「デザイン思考」に基づいて「アイデア」を創出します。



no.3 業務システム内製開発

DXラボでは、ローコード/ノーコードツールと呼ばれるIT技術の専門家でなくとも開発できるツールを用いて、業務システムを開発します。仮説検証型アジャイル開発など最新の情報システム開発手法を採用して、ユーザーが本当に必要な情報システムを自分たちで開発します。



no.4 業務データ分析

内製開発した業務システムに蓄積されたデータを、BIツールなどを用いて可視化をします。「データ駆動」を実現すべく、必要となるデータをユーザーに示し、行動の変化を促します。



no.5 システム開発/データ分析ハンズオン

DXラボで取り組むローコード/ノーコードツールでのシステム開発手法や、BIツールでのデータ分析方法を学ぶ、ハンズオンを実施しています。香川県・県外大学の教職員、学生を主に対象としていますが、高校生や民間企業など、対面やオンライン問わず数多くの実施実績があります。



DX Lab
Kagawa University

香川大学情報化推進統合拠点
DX推進研究センターDXラボ
〒760-8523 香川県高松市幸町2-1

TEL 087-832-1024
MAIL : jyohokikaku-h@kagawa-u.ac.jp
<https://dx-labo.kagawa-u.ac.jp>

